

2010年7月23日

株式会社産業革新機構

The Center for Venture Education

Cross Pacific Innovation Network Initiative(CPIN)の立上げについて

日本の技術力とシリコンバレーのノウハウのコラボによる 太平洋を越えたオープンイノベーションの枠組み構築

株式会社産業革新機構(以下、INCJ)と米 Kauffman Fellows Program の運用主体である The Center for Venture Education (以下 KFP)は、将来有望な事業シーズに対して、日米が連携して事業展開支援を行うプラットフォームを構築することを通じて、太平洋を越えてグローバルレベルのイノベーションが自律的に生まれるエコシステムの育成に向けたベストプラクティスと知見の蓄積を目指し、両者連携によるコンソーシアム「Cross Pacific Innovation Network Initiative (CPIN)」を設立することで合意しました。

CPIN では、INCJ と KFP が共同事務局を設置し、そこに日米のイノベーションの創出から育成に関わるキープレイヤー、具体的には大学・研究機関、投資家、事業会社などがパートナーとして参画することを予定しています。今後、INCJ 及び KFP は趣旨に賛同していただける機関、企業等にパートナーとしてのご参画を呼びかけてまいります。

CPIN では、具体的に、当面以下の3つの事業を行っていくこととします。

○ シーズの事業化

大学・研究機関、事業会社発の有望な事業シーズに対して、プロトタイプ開発から商業利用までの支援機能を提供し、短期間に日米のリソースを使って事業化を実現し、INCJ 及び日米ベンチャーキャピタルから投資等を行うことを通じて、成功事例の創出を目指します。

○ 有望事業分野についての情報交換機能（トレンドマッピング）

グローバルに将来有望とされる複数の市場分野について、シーズ側及びニーズ側の将来のマーケットシナリオなどの情報収集・分析を行い、背景にある経済社会動向をも見据えた情報交換のプラットフォームを作ることで、現実のニーズや技術動向に則ったイノベーションに関わる情報交換を可能にし、イノベーションを起こす協業と投資シナリオの構築を図ります。

○ 人材支援・マッチング

INCJ が投資先企業に派遣する経営人材候補者等に対して KFP が提供する実践的教育プログラムや人的ネットワークを活用したバックアップサポート機能等に関する連携スキームを構築することを通じて、ベンチャー企業を牽引する有能な経営人材の育成を目指します。

INCJ と KFP における本連携は、経済産業省および在日米国大使館より高い支持を得ています。

なお、本合意に付き、ジョン・ヴィクトル・ルース駐日米国大使は次のように述べています。

「今回の米国の Kauffman Fellows Program と INCJ の協業は、日米両国が将来の可能性を最大限に活用できるようにする国際的ネットワークの構築に向けた、大きな一歩です。両団体が提供する起業家的専門性、資金的なリソースおよび将来のリーダーと、シリコンバレーのトップベンチャーキャピタリストとを結び付けることで、革新的成長が生み出され社会資本が構築されるものと確信しています。」

直嶋正行経済産業大臣は以下のように述べています。

「政府においてもこのようなイノベーション創出の基盤整備に関する取り組みを進めていきますが、この度、日米の民間の間の連携として、産業革新機構と Kauffman Fellows Program が、政府間対話で指摘された問題点にも応えうる取組みに合意したことを喜ばしく思っています。今回の両者による取り組みが、日米の企業間連携によるベンチャーやイノベーションを促進するための呼び水となることを期待しています。」

CPIN を推進するため、KFP はベンチャー業界/ベンチャーキャピタル業界のグローバル化を目的に World Technology and Science Commercialization Force (以下 World TaSCForce) という専門チームを作り、各国の政府、企業、学術機関との連携を進めています。中でも日本はイノベーションの経験が豊富な国であり、今回の WorldTaSC Force による INCJ との取り組みは、KFP による総合的な国際連携として初めてのものとなります。

INCJ は、職員を Kauffman Fellows Program に派遣し、本イニシアティブをはじめとする KFP との連携を強化することとしており、イノベーションを起こすためのネットワークのグローバル展開を目指します。

(本発表資料のお問い合わせ先)

(株) 産業革新機構
企画調整室 佐藤、中井、梶
東京都千代田区丸の内 1-6-5 丸の内北口ビル 2 2 階
電 話 : 03-5218-7200 (大代表)

The Center for Venture Education (Kauffman Fellows Program)
World TaSC Force, Michael Madison
Town & Country Village, 855 El Camino Real, Suite 12,
Palo Alto, CA 94301/ Tel: 650-544-0123